

平成 29 年第 414 回信濃町議会定例会 12 月会議会議録 (3 日目)

(平成 29 年 12 月 8 日 午後 1 時 00 分)

●議長 (小林幸雄) それでは会議を再開いたします。一般質問を続けます。

通告の 5 青柳秀吉議員。

1 町有地の活用について

議席番号 11 番・青柳秀吉議員。

◆11 番 (青柳秀吉) 議席番号 11 番・青柳秀吉です。通告にのっとり一般質問を行います。

我々がいつも携帯しております議員必携の中に、「議会の使命とは」とあるんですが、ちょっと読んでみますけれども、「地方公共団体の具体的政策を、最終的に決定することである。議員は本会議や委員会での質問、質疑、修正等を通し、政策形成過程に参画し、予算、契約、条例等の審議において最終的な政策の決定、すなわち地方公共団体の意思決定を行っている」。もう一点は「議会が決定した政策を中心に行う執行機関の行財政運営や事務処理ないし事業の実施が、全て適法・適正に、しかも公平・効率的に、そして民主的になされているかどうかを批判し監視することである。この批判と監視は、非難でもなければ、批評や論評でもなく、あくまでも住民全体の立場に立ってなされる文字どおり正しい意味での批判であり、住民の立場に立っての監視であるべきである」というふうに書いてあります。

これから質問することは、昨日同僚議員が質問した内容に重複するところがありますがけれども、そのところは割愛しながら、短くしたいというふうに思っております。今、議員必携の中にあつた文言のとおり、私は進めてきたつもりでいますけれども、この立場から質問に入りたいと思います。また、慎重を期するため、関係する役所また行政書士等のところに行き、確認しながら、土地の活用について、どうなっているか観察してきました。もちろん写真等についても、撮ってきております。

それで、質問の 1 番ですけれども、柏原 86 の 1 に看板が立てられ、住民の話題になっていることは知っていましたか。町長、お願いします。

●議長 (小林幸雄) 横川町長。

■町長 (横川正知) 青柳議員さんの質問にもお答えさせていただきます。昨日も森山議員さんからも御質問がありました。そういうふうな話題になっていたかどうかというのは、私は承知しておりません。

●議長 (小林幸雄) 青柳議員。

平成 29 年第 414 回信濃町議会定例会 12 月会議会議録 (3 日目)

◆11 番 (青柳秀吉) 承知していなかったということは、副町長並びに総務課長も知らなかったですか。両方お答えください。

●議長 (小林幸雄) 和田副町長。

■副町長 (和田勇人) 昨日もお答えさせていただいたんですけども、住民等からのそういうお話はありませんでしたので、承知はしておりません。

●議長 (小林幸雄) 高橋総務課長。

■総務課長 (高橋博司) 総務課に対しましても、住民の方からお問合せ等がございましたので、承知をしておりません。

●議長 (小林幸雄) 青柳議員。

◆11 番 (青柳秀吉) 昨日の質問と同じこととございますけれども、今答えていただいたとおりに知らなかったということ。確かに僕は、そうだったのだろうと思います。というのは、知っていれば、そういう、ああいう状況下の中で、看板を立てたり、工事を始めたり、そういうことはしなかつたらうと思います。

それで、賃貸契約の締結が 9 月 29 日に締結され、相手方が町長の後援会と深いつながりのある会社であることに対して、どのように思いますか。というのは、片や公務員、片や民間の人。そして、実際に補助金等の、最大で 1300 万、正確に計算すると 800 万ぐらいだったかな、その中で、これ私が懸念しているのは、こういう状況というのは、ものすごく危ない状況なんですよね。というのは、私も 36 年ぐらい、あちこち転勤しながら、いろいろな選挙とかいろいろなことを見てきたけれども、非常にその [] やってきたのかなと。それには自信を持ってやったのかな。その二つどちらかだと思ったんですけども、きっと知らなかったのかなと。これは、簡単に言えば、一番捕まえられる要素の高い関係なんです。民間と公務員。これは分かると思いますけれども、すごく大胆だなというふうに思いました。

それで、その中で、副町長も総務課長もいる中で、町長に忠告してやらなければいけない立場の人も知らなかった。それはやっぱりちょっと私には考えられないことなんですけれども、私も長い間見てきていますけれども、そういう問題で捕まった人は、いっぱいいるんですよね。私も経験してるというか、してないというか、分かりませんが、一番良く分かっているはずなんです。で、どうしてこういう [] のかなと。私、見たことないんですね。こういう関係でいろいろなことをやっている公務員の人たちのところを、接していたからかもしれませんけれども、見たことないですね。

次の質問に行きますけれども、この賃貸契約を主体的に進めたのは、進めてきたのは、町長なんですか、副町長なんですか、総務課長なんですか。どうなんですか。町長にお伺いします。

平成 29 年第 414 回信濃町議会定例会 12 月会議会議録 (3 日目)

●議長 (小林幸雄) 横川町長。

■町長 (横川正知) 主体的にという意味がちょっと分からないんですが、事務当局の方に話があって、進めてきたということでございます。

●議長 (小林幸雄) 青柳議員。

◆11 番 (青柳秀吉) 3人で進めてきたってということなんではないかな。大体、合意しながらやってきたんでしょから。僕は警察みたいな聞き方はしませんけれども、事実をやっぱり知りたいわけですよ。そういう意味で聞いているわけです。

それと一番最初にあそこに重機が入ったのは、10月10日なんですよ。8日か。10月の8日に入って、工事が始まったのが10月10日だったというふうに思います。その時にまだ、建設確認申請を出して受理されたのが、10月4日なんですよ。それで許可が下りたのが、10月17日なんです。その前に、既に10日の日に工事が始まっているわけなんですけれども、それは知っておりましたか。

●議長 (小林幸雄) 横川町長。

■町長 (横川正知) 私は全く知りませんでした。

●議長 (小林幸雄) 青柳議員。

◆11 番 (青柳秀吉) 知らなかったというのは、そうなんだろうとは思いますが、でも、脇が甘いなというふうに思います。で、あそこに入った工事をやった10日の日に、工事をやった業者は、町の業者でしたでしょうか。それとも町外だったのか、ちょっと教えてもらえませんか。手配している高橋課長、お願いします。

●議長 (小林幸雄) 高橋総務課長。

■総務課長 (高橋博司) 手配しているというのはどういうことか、ちょっと判断つきませんが、賃貸借契約の所管課は総務課でございます。そういう中で、その議員のおっしゃる工事の関係が、賃貸借契約に、その工事の進捗状況をこちらに報告しろという条項はございませんので、こちらの方では、その部分については把握してございません。

●議長 (小林幸雄) 青柳議員。

◆11 番 (青柳秀吉) 私も看板を見たんですけども、ちょっと目が悪いせいか、ちよっ

平成 29 年第 414 回信濃町議会定例会 12 月会議会議録 (3 日目)

と良く見えなくて、会社の名前が分からなかったんですけども、多分周りの人から聞きますと、町外の業者ではないかなというふうに、何とかな、の方だったんじゃないかなというように聞いております。そして、その建設許可が、申請が許可が下りていない前に、工事を始めたというのは、これ事実でありますけれども、このことは分かっておりましたでしょうか。町長、お願いします。

●議長 (小林幸雄) 横川町長。

■町長 (横川正知) 建設許可だとか、工事だとかという話については、私は全く承知していません。

●議長 (小林幸雄) 青柳議員。

◆11 番 (青柳秀吉) じゃあ、あと二人、一番関わっているだろうと思う副町長と高橋総務課長にお聞きしますけれども、まず副町長の方から、建設許可が下りていないのに、工事を始めているということは、分かっておりましたか。

●議長 (小林幸雄) 和田副町長。

■副町長 (和田勇人) 存じ上げていませんでした。

●議長 (小林幸雄) 高橋総務課長。

■総務課長 (高橋博司) 建築確認申請につきましては、県の方の事務になります。こちらの方で、書類の審査等もしておりませんので、建築確認が出されたどうかについても、こちらの方では把握しておりませんので、全体像についても承知しておりません。

●議長 (小林幸雄) 青柳議員。

◆11 番 (青柳秀吉) 建築確認は 10 月の 4 日に出されていますね、町から。それが分からないというのは、誰がやったんでしょうか。その辺は分からないのは仕方がないですけども、コンプライアンスを守らなくてはならない行政という方が、全く建築許可を無視して、建築に入ったことを知らないというのも、また、不思議だなというふうに思っています。

それから、あまり重複しないようにしたいんですけども、その次の質問なんですけれども、契約を解除したのは、昨日、森山議員が質問したときには、電話がかかってきて、内容も聞かないでやったそうですが、本当でしょうか。断りの電話が入った時に。

●議長 (小林幸雄) 高橋総務課長。

平成 29 年第 414 回信濃町議会定例会 12 月会議会議録 (3 日目)

■総務課長（高橋博司） 昨日も御説明した内容でございますが、まず、10月18日に賃貸借契約の締結をしている者から、電話にて契約解除を検討する旨の連絡が担当者の方にありました。それを受けまして、10月27日にその方が、役場にお出かけいただきまして、その中で解除の申出を受けさせていただきました。

●議長（小林幸雄） 青柳議員。

◆11番（青柳秀吉） 解除をした理由を聞かないで、「はい、そうですか」と終わること、僕には考えられないんですけれどね。本当に理由は聞かなかったんですか。やめたという、白紙に戻したということを知らないで、そのまま電話を切ったんですか。もう一度お答え願います。

●議長（小林幸雄） 高橋総務課長。

■総務課長（高橋博司） 電話の内容につきましては、担当者が受けておりますので、今のこの時点で、どういう内容で切ったかということについては把握しておりません。ただ、27日の日には、御本人がお見えになって、私もお会いをしておりますので、その際には、今回の賃貸借住宅の建設については、休止をするというような話をいただいているところでございます。

●議長（小林幸雄） 青柳議員。

◆11番（青柳秀吉） 27日というのは、あそこ、杭（くい）が打たれたんですよ、下の方まで。杭が打たれていたのを、抜いていた日ですね、27日というのは。ですから工事が着工したことは事実なんですね。そうじゃないというふうに役場の回答もあつたらしんですけれども、27日は現場で木製の杭を抜いていたと。その杭には番号が付いていたということですが、総務課長が受けていないので、その辺がちょっと分からないんですけれども、理由は何だってということをおっしゃいますか、電話に出た人は。高橋課長。

●議長（小林幸雄） 高橋総務課長。

■総務課長（高橋博司） まず、18日の日の電話の件だと思いますけれども、その際には担当者が受けまして、解約について考えているという内容のお電話でございました。

●議長（小林幸雄） 青柳議員。

◆11番（青柳秀吉） 解約する理由ですよ、理由。知らないで受けるわけではないと思いま

平成 29 年第 414 回信濃町議会定例会 12 月会議会議録 (3 日目)

すけれどもね、どうなのでしょうね。それしか答えがないですか。そこが一番、何かを感じ取ってやめたのかなというふうに、私はちょっと考えたんですけどね。早かったですものね。10 日の日に重機で掘削して、工事が始まりまして、ブルーシートもまだ残っていたそうです。だけれど、11 日にはもうやめたと言っているんだよね。違ったかな。ちょっと私の記憶の方も定かではない部分があるんですが、10 日で、11 日がもう重機が片付けられていたんですよ。

その辺がまだ分からないんですけども、この件については、そんなに大変じゃないというふうに思っているだろうけれども、町の人とは違うんですね。あそこ見ているんですよ、ちゃんと。あのブルーシートが掛かって、何でブルーシートが掛かっているのかと。その何かがなければブルーシートなんか掛けないでしょうね、普通。今、どうなっているんだというような部分は、私の所へも来ました。皆がそう思っているんですね。それを知らなかったというのは、解せないんですけども、皆が、あそこは寄附された土地であり、工事するのも知らなかったと。工事するのも普通、隣の人には許可を取りに行くんですよ、町が。それもやらなかったですか。やりましたか。高橋課長。お願いします。今度ここで工事しますよということは、やらなかったですか。

●議長 (小林幸雄) 高橋総務課長。

■総務課長 (高橋博司) はい。町の公共事業でありまして町が施主となっている工事でありましたら、事前に近隣の方に、御挨拶、また説明等をさせていただくところでございますが、議員の今、御質問の事業につきましては、賃貸借契約は町の方でさせていただきましたけれども、その事業自体は、その借りた方なり、借りた方が発注された方がされておりますので、御挨拶されたかどうかについては、把握をしてございません。

●議長 (小林幸雄) 青柳議員。

◆11 番 (青柳秀吉) あとは、もう重複しますので、この辺でやめますけれども、周りの人たちは、ものすごい、やっぱり関心を持ったみたいですね。今まで聞いてきましたけれども、町長も副町長も総務課長も知らなかったと、町の人に関心があまり感じられなかったということなんですけれども、私はその辺、非常に不思議に思います。それと、何て言うかな、あの工事の、さっき言ったように、相手が民間の人で、貸せる側の方が公務員であるという部分で、非常に危ないということだけは、付け加えておきますけれども、本当に [REDACTED] ましたね。ということで、あとは重複しますので、この辺でやめておきますけれども、以上で私の質問を終わります。

●議長 (小林幸雄) 以上で、青柳秀吉議員の一般質問を終わります。

この際、1 時 35 分まで休憩といたします。

(午後 1 時 23 分)

平成 29 年第 414 回信濃町議会定例会 12 月会議会議録 (3 日目)

(平成 29 年 12 月 19 日 午前 10 時 00 分)

●議長 (小林幸雄) おはようございます。

(「おはようございます」の声あり)

御苦労さまでございます。

本日の出席議員は、全員であります。本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配布のとおりであります。

ここで、議事日程に入る前に、発言の撤回について、お諮りいたします。

12 月 8 日の青柳議員の一般質問の中で、誤解を招くような不穏当な発言をしたため、この部分を撤回したいとの本人からの申出がございました。発言は [REDACTED] という箇所であります。撤回するには、議会の許可が必要でございます。

そこで、お諮りいたします。青柳議員の発言の撤回を許可することに、御異議ございませんか。

(「なし」の声あり)

御異議なしと認めます。

よって、発言は撤回することといたします。
